

家族でニコニコチャレンジ②取り組みの様子



平成26年11月～12月実施

基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざして！

「家族でニコニコチャレンジ」第2回目の取り組みに関して、ご報告いただきました。今回は就学に向けて、子どもと一緒に目標を作ったり、子どもに目標を考えさせたりし、目標に向かって取り組むことを意識させたご家庭が多くありました。テレビ・ゲーム等の利用のルールを決め、守るという目標を設定したご家庭では、家庭の意識を変えていく難しさを感じたようです。引き続き、「家族で本的生活習慣を身に付けることに取り組む」ことに着眼し、推進していきます。

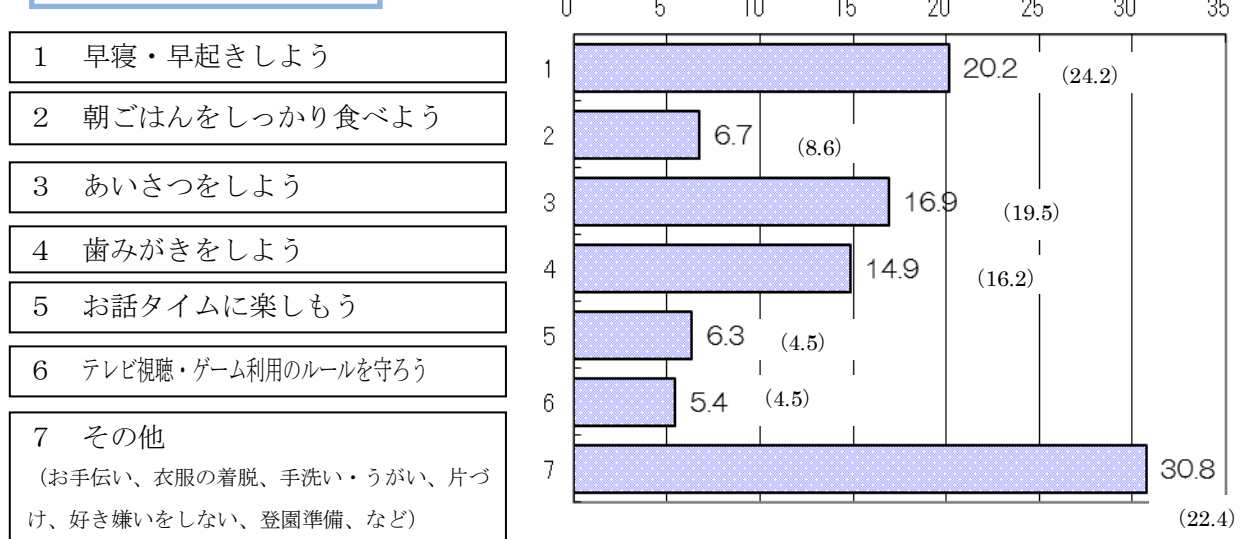
<取り組み状況>

集計協力園 47園 / 47園

回収率…95.1% (報告園の提出者数 / 報告園での配布者数)

()内は、1回目の結果

取り組み項目の選択状況



保護者からの感想等

《子どもの様子に関わる感想》

①最初は意気込んで頑張っていました。週末になると気が緩むのか夜更かししてしまっていました。ニコニコチャレンジが終わっても、意識して続けていきたいと思っています。

②風邪が流行する時期なので、うがい・手洗いをきちんと自分から進んで、毎日できるようにと思い、うがい・手洗いにしました。弟にも「やらなきゃダメ」と言って、2人でしていました。

③自分の目覚まし時計を使って朝も一人で起きてくるようになりました。

④早起きの定着ができました。それに伴って早く眠るようにもなりました。

⑤ゲームは1日1時間以内と決めたが、夢中になっていることが多く、タイマーの音が聞こえていないこともあった。これから1時間以内と決め、やらせたい。

⑥普段忙しかったりして、子供とゆっくりお話しすることがなかったりしてたのですが、このチャレンジで、意識してお話しすることによってコミュニケーションが増えました。

⑦いただきます、ごちそうさまを毎日必ずするようになりました。

⑧当たり前のことを当たり前でできる子になってほしいと思います。

⑨チャレンジしてみると意外と習慣化できていた印象でした。家の中だけでなく外に出てもしっかりと挨拶できるように家族みんなでこれからも挨拶を交わしていけたらと思います。

《家族の関わり方に関する感想》

①園でのことはこちらから聞かないと話してあげていましたが、私たちも「後で」ということではなく、話をしっかり聞いてあげることが大切だなと思いました。

②どうしても大人が我慢できない時があった。(TV、ゲーム)

③子供の強い気持ちに家族も協力して本当に頑張りました。TVを見ないのと同時に、早寝早起きもできたので、さらによかった。

園からの感想等

《親子で取り組むことの効果に関わる感想》

①歯磨きに取り組んだ男児は、虫歯も少しあるので、しっかり続けて毎日同じように進めたいとのこと

②子どもたちの中で少しずつ意識している様子が見られたのがよかった。

③1回目は6月の参観日に説明して配布しましたが、2回目は10/25の参観日に少し時間をかけてチャレンジカードと鉛筆を親子に配り、一緒に話し合っただけでその場でチャレンジすることを記入しました。4人グループが1つのテーブルに座っているので、友達や他の親子の話し合いの姿、チャレンジすることなど、見たり尋ねたりワイワイにぎやかな雰囲気の中記入し、みんなで「明日から始めよう!」と意気込んで、14日分の日付まで記入しました。クラスの親も子も一緒になって20名でチャレンジのスタートを切ることができ、意欲も増したと思います。提出も全員がしてくれました。

④今回は手伝いに取り組んだ子が多かった。頑張りを認めるがもう少し基本的な生活習慣の大切さを伝えることができればよかったと思う。

⑤1回目のニコニコチャレンジの様子を懇談会で聞いたうえで、2回目のチャレンジを始められるようにした。クラス便りでも働きかけ、今習慣にしておくこと、意識することがどれほど大切なことか伝えた。1回目、もうできていることや簡単なことを目標にしていたり、ただやるだけで提出するだけという家庭も見られたが、2回目は難しいことできるようになるようにしたいことを目標にし、一緒に頑張ってくれるようになった。子供たちだけができるようになるのではなく、家族みんなが就学を意識し、サポートしてくれる気持ちを持つ、よい機会になったと感じる。

今回の取り組み結果と次回の取り組みに向けて

☆ 今回の取り組み結果 …各園の報告から… ☆

- ・今回は、年少児は 12園92名、年中児は31園332名の取り組みがあった。(取り組み状況の報告は年長児のみ) 1回目より増加している。
- ・カードを提出することが負担ではなく、親子で共同して頑張ることになってきている。このような小さな継続(積み重ね)が大切である。
- ・「家族でニコニコチャレンジ」というタイトルなので、家族で取り組むスタイルを取り入れてもいいのかなと思います。(生活習慣の改善・定着は家族の協力が不可欠なので)
※この園では、60歳の祖父が孫と一緒に取り組み、「おじいちゃんのココニコチャレンジカード」を作って提出した。目標は「はみがき」だった。

☆ 次回の取組みに向けて ☆

- ・ 基本的な生活習慣の必要性の確認、保護者の感想など、ニコニコガイドや広報「はなまき」、合同園長会議などでニコニコチャレンジの取り組み結果を周知する。
- ・ 園での取り組みの工夫を提示することで、園から家庭への働きかけを促す。